

SKKダイアベティスセミナー

ご自宅、病院、診療所などから、インターネットを通じてご視聴いただけます。

CGM (Continuous Glucose Monitoring) の普及により、糖尿病患者の血糖変動の把握が可能となりました。しかし、全てのインスリン患者でCGMによる血糖管理が適しているとは限りません。SMBG (Self-Monitoring of Blood Glucose) とデータ管理システムを上手く活用することで、より良い血糖管理が可能となります。

また、経口血糖降下薬で治療中の糖尿病患者においても、血糖変動を意識した治療が重要となります。本セミナーでは、診察室での血糖測定データの活かし方、より良い血糖管理を目指した血糖降下薬の選択について、2名の先生からご講演いただきます。

[配信期間] オンデマンド配信

2025年2月13日(木) 12:00 ~ 3月9日(日) 23:59

演題1
[約30分]

診察室で患者さんと一緒に考える -血糖測定データの活かし方

大阪労災病院
副院長/糖尿病内科部長/内科部長

良本 佳代子先生



略歴 | 1989年 北海道大学医学部 卒業
1989年 北海道大学医学部附属病院 第一内科 研究生
1992年 国立循環器病センター 動脈硬化代謝内科 レジデント
1995年 国立循環器病センター 動脈硬化代謝内科 専門修練医
1997年 大阪警察病院 糖尿病内科 副医長
1998年 大阪大学医学部 第一内科 研究生
2002年 住友生命総合健診システム 医長
2006年 大阪労災病院 健康診断部 部長
2018年 大阪労災病院 糖尿病内科 部長
2024年 大阪労災病院 内科 部長/副院長 現在に至る

演題2
[約30分]

より良い血糖管理を目指して: 血糖変動を意識した薬物療法

金沢医科大学 医学部
糖尿病・内分泌内科学 教授(講座主任)

熊代 尚記先生



略歴 | 1999年3月 山梨医科大学医学部医学科 卒業
1999年4月 山梨医科大学医学部附属病院にて研修
2000年4月 東京警察病院にて研修
2002年4月 順天堂大学医学部(内科学・代謝内分泌学講座) 専攻生
2004年4月 順天堂大学大学院医学研究科(内科学・代謝内分泌学講座) 入学
2008年3月 順天堂大学大学院医学研究科(内科学・代謝内分泌学講座) 修了
博士(医学)取得
2008年4月 順天堂大学医学部(内科学・代謝内分泌学講座) 非常勤助教
2009年5月 アメリカ合衆国 Yale University School of Medicine
Department of Internal Medicine, Gerald Shulman Lab Postdoctoral Fellow
同 Postdoctoral Associate
2011年5月 東邦大学医学部内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌学分野 助教
2013年4月 同 講師
2014年6月 同 講師
2018年4月 同 准教授
2022年1月 金沢医科大学 医学部 糖尿病・内分泌内科学 教授(講座主任) 現在に至る